

Market eyes No.106

Daiwa Asset Management

安定化の兆しを見せる『ブラジル経済』

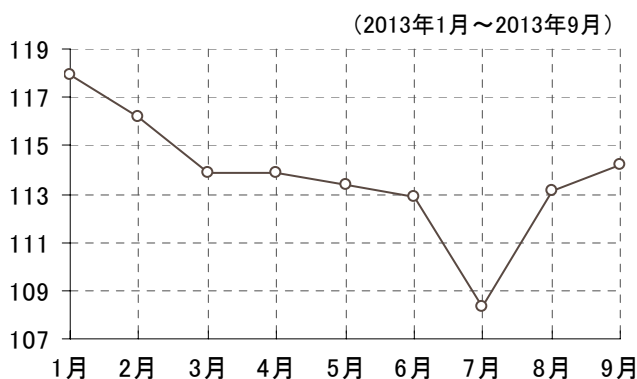
■ ブラジル経済

- ブラジル経済は6月に拡大した抗議デモの影響で、減速懸念が高まったものの、ここきてその懸念は後退している。9月12日に発表された『7月の小売売上高』は前月比+1.9%と、6月の+0.4%から伸びを加速させ、事前予想の+0.2%を大きく上回った。
- 9月24日に発表された『9月の消費者信頼感指数』は114.2ポイントと、2ヶ月連続で回復し、デモが拡大する前の5月の水準を上回ってきた【図表1】。消費マイルドの改善が景気全体に波及するかが注目される。
- ブラジル経済の安定化を先取りするかたちで、『株式市場』は反発を見せている。10月7日現在で7月の安値から16.4%戻している【図表2】。

■ 通貨レアル

- 5月以降、米量的金融緩和の縮小観測の高まりから、新興国や資源国の高金利通貨への売り圧力が強まった。ブラジル・レアル(対米ドル)は2008年のリーマン・ショック当時の最安値近辺にまで売られる結果となった【図表3】。
- 中央銀行はレアル安を阻止すべく、8月22日に『レアル買い介入』の強化策を打ち出した。更に、9月18日にFRB(米連邦準備制度理事会)が量的金融緩和の縮小を見送ったことから、レアル相場は落ち着きを取り戻しつつある。10月7日現在で8月の安値から10.2%戻している【図表3】。
- ブラジルの最大の輸出相手国である中国経済に減速懸念が強まっていたが、足元の経済統計では改善基調を示している。中国経済の回復は資源国通貨のブラジル・レアルにとって追い風となる。

【図表1】 消費者信頼感指数の推移



【図表2】 ブラジル株価指数の推移



【図表3】 ブラジル・レアル(対米ドル)為替相場の推移



(出所) ブルームバーグ

投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は**大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております**。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、 3.15% (税込) です。
換金手数料	料率の上限は、 1.26% (税込) です。
信託財産留保額	料率の上限は、 0.5% です。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）	費用の料率の上限は、 年2.121% (税込) です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。）

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆ 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆ 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。